

# 地震には備えが大切です

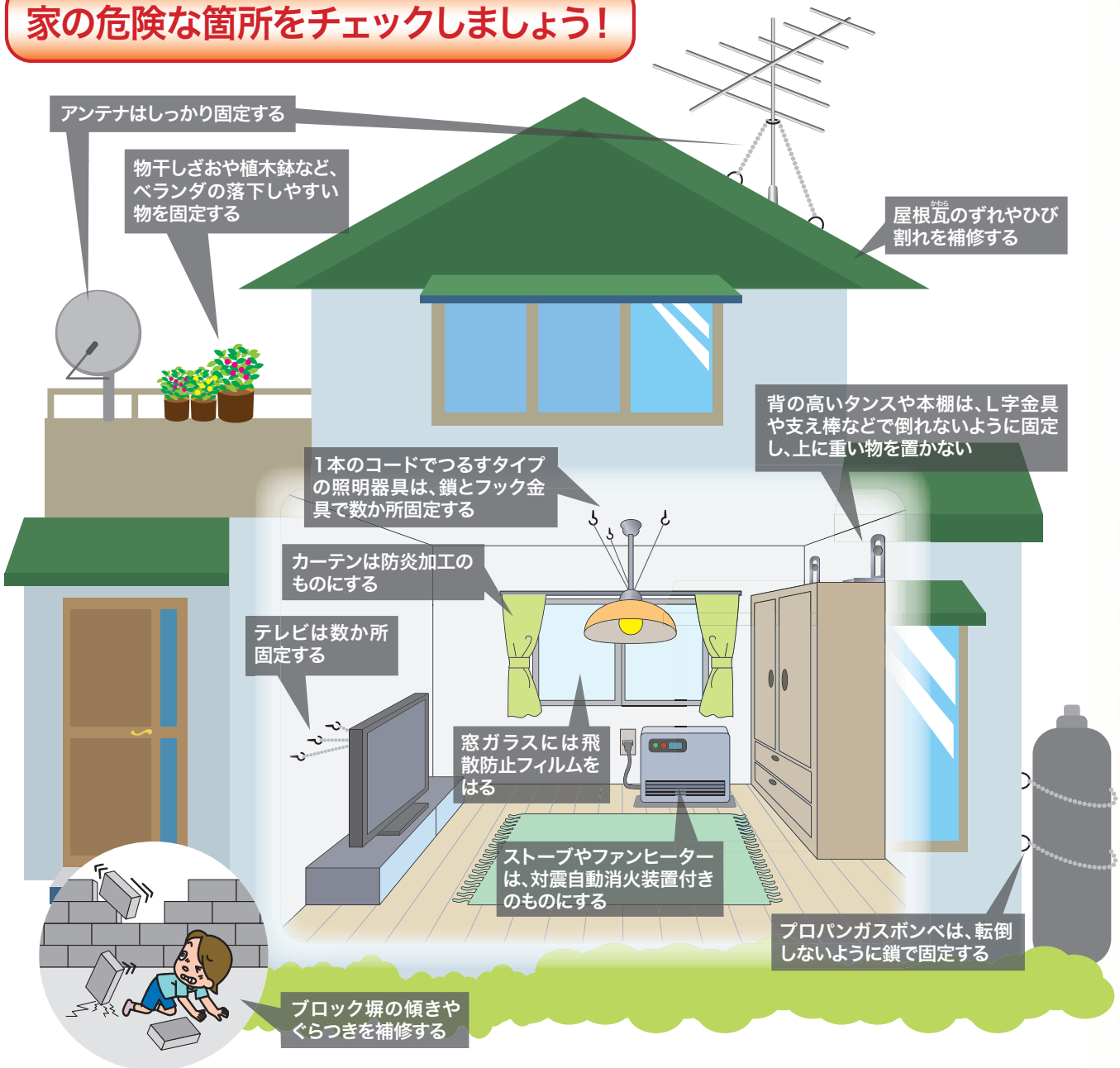
「グラッ」と来る前にできること **特集**

平成19年の新潟県中越沖地震や平成20年の岩手・宮城内陸地震など、近年大きな犠牲を伴う大震災が起きています。また、発生が予想されている首都直下地震では、甚大な被害が生じると懸念されています。

地震が起きたときに家族や自分を守るため、身の回りの備えをもう一度見直してみましょう。



## 家の危険な箇所をチェックしましょう!



## ！ 備蓄品などを準備しましょう

ライフラインが途絶えた場合に備え、飲料水や食料は3日分程度用意しましょう。

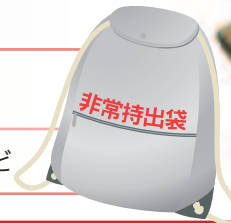
飲料水 1人1日3ℓ程度

食料品 レトルト・インスタント食品、アルファ米、乾パン、缶詰 など

生活用品などは、避難時にすぐ持ち出せるように、リュックサックなどにまとめておきましょう。

生活用品 懐中電灯、ラジオ、毛布、現金(特に小銭)、使い捨てカイロ、トイレトーパー など

救急医療品 消毒薬、傷薬、絆創膏、三角巾、常備薬 など



## ！ 地域を自分たちで守る～自主防災組織～

大規模な震災や災害が起きると、道路の寸断などにより救急車や消防車が被災地へ迅速に到着できないことが予想されます。そのような状況では、地域の皆さんが力を合わせて救出・救護活動や初期消火活動を行うことが、極めて重要になります。

自治会を単位とした本市の自主防災組織の結成率は、現在約85%であり、市では組織化の一層の促進・活動の活性化を図るため、防災訓練の実施や補助金の交付など支援を行っています。「自分たちのまちを自分たちで守る」ため、地域ぐるみの防災を進めましょう。



### 防災・防犯情報などを配信しています

気象注意報・警報や地震情報などの防災情報、市内で発生した犯罪・不審者などの情報を、携帯電話等へメールでお知らせする「さいたま市あんしんメール」を配信しています。配信を希望する方は、あらかじめ登録が必要です。下記の登録用アドレスへ空メールを送信し、案内に従って登録してください。※情報利用料は無料ですが、送受信にかかる通信料は、利用者負担となります。

#### 登録用アドレス

✉ [saitama@jijo.bosai.info](mailto:saitama@jijo.bosai.info)

「さいたま市あんしんメール」については、安心安全課(☎829・1125、FAX829・1936)へ。



### 木造住宅の耐震診断を受けましょう(無料)

木造住宅の耐震化を進めるため、次の木造住宅に対して、耐震診断員を派遣しています。

#### 【対象】 次のすべてを満たす木造住宅

- ▶昭和56年5月31日以前に着工された
- ▶所有者が居住している
- ▶軸組構法で建てられた
- ▶延べ床面積の2分の1以上を居住に用いている

#### 【申込用紙の配布】

市役所10階 建築総務課、各建設事務所建築指導課(北部…大宮区役所本館7階、南部…中央区役所別館2階)、各区暮らし応援室 ※市ホームページからもダウンロードできます。

#### 【申込み】

申込用紙に記入し、直接、建築総務課又は各建築指導課へ。※建築総務課では、郵送でも受け付けています。

昭和56年5月31日以前に着工された住宅などの、耐震補強工事への助成制度もあります。

耐震診断については、建築総務課(☎829・1539、FAX829・1982)へ。

詳しくは、防災課(☎829・1126、FAX829・1978)へ。